

共立女子大学ビジネス学部ビジネス学科 カリキュラムマップ

科目区分	科目名称	(1)幅広い教養：ビジネスの諸課題を多角的に捉えるための幅広い教養を身につけていく。（幅広い教養）	(2)ビジネスの基礎知識：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を身につけていく。（ビジネスの基礎知識）	(3)専門性・課題発見解決能力：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」のうちの特定の分野に関して知識を深めたうえで、課題を発見し、解決することに意欲を持ち、そのための能力を身につけていく。（専門性・課題発見解決能力）	(4)情報の分析とマネジメント：ビジネスで必要になる定性・定量情報の分析・マネジメント能力を身につけていく。（情報の分析とマネジメント）	(5)リーダーシップ：身につけたビジネスに関する知識・分析力を、他者との協働の中で、発揮することができる。（リーダーシップ）
自立・自活のための基礎科目	基礎ゼミナール	○	○	○	○	○
自立・自活のための基礎科目	論理的思考・文章表現	○	○	○	○	○
自立・自活のための基礎科目	ライフプランと自己実現	○	○	○	○	○
自立・自活のための基礎科目	課題解決ワークショップ	○	○	○	○	○
情報リテラシー	データサイエンスとICTの基礎	○	○	○	○	○
情報リテラシー	情報処理	○	○	○	○	○
情報リテラシー	情報の分析と活用A	○	○	○	○	○
情報リテラシー	情報の分析と活用B	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション I (Basic)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション I (Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション I (High-Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション I (Advanced)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション II (Basic)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション II (Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション II (High-Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション II (Advanced)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション III (Basic)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション III (Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション III (High-Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション III (Advanced)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション IV (Basic)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション IV (Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション IV (High-Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション IV (Advanced)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション V (High-Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション V (Advanced)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション VI (High-Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	英語コミュニケーション VI (Advanced)	○	○	○	○	○
英語	TOEIC I (Basic)	○	○	○	○	○

科目区分	科目名称	(1)幅広い教養：ビジネスの諸課題を多角的に捉えるための幅広い教養を身につけていく。（幅広い教養）	(2)ビジネスの基礎知識：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を身につけていく。（ビジネスの基礎知識）	(3)専門性・課題発見解決能力：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」のうちの特定の分野に関して知識を深めたうえで、課題を発見し、解決することに意欲を持ち、そのための能力を身につけていく。（専門性・課題発見解決能力）	(4)情報の分析とマネジメント：ビジネスで必要になる定性・定量情報の分析・マネジメント能力を身につけていく。（情報の分析とマネジメント）	(5)リーダーシップ：身につけたビジネスに関する知識・分析力を、他者との協働の中で、発揮することができる。（リーダーシップ）
英語	TOEIC I (Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	TOEIC I (High-Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	TOEIC I (Advanced)	○	○	○	○	○
英語	TOEIC II (Basic)	○	○	○	○	○
英語	TOEIC II (Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	TOEIC II (High-Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	TOEIC II (Advanced)	○	○	○	○	○
英語	TOEIC III (High-Intermediate)	○	○	○	○	○
英語	TOEIC III (Advanced)	○	○	○	○	○
初習外国語	フランス語 I (入門)	○	○	○	○	○
初習外国語	フランス語 II (表現)	○	○	○	○	○
初習外国語	応用フランス語 I	○	○	○	○	○
初習外国語	応用フランス語 II	○	○	○	○	○
初習外国語	中国語 I (入門)	○	○	○	○	○
初習外国語	中国語 II (表現)	○	○	○	○	○
初習外国語	応用中国語 I	○	○	○	○	○
初習外国語	応用中国語 II	○	○	○	○	○
初習外国語	ドイツ語 I (入門)	○	○	○	○	○
初習外国語	ドイツ語 II (表現)	○	○	○	○	○
初習外国語	応用ドイツ語 I	○	○	○	○	○
初習外国語	応用ドイツ語 II	○	○	○	○	○
初習外国語	コリア語 (入門) I	○	○	○	○	○
初習外国語	コリア語 (入門) II	○	○	○	○	○
初習外国語	コリア語 (表現) I	○	○	○	○	○
初習外国語	コリア語 (表現) II	○	○	○	○	○
初習外国語	スペイン語 (入門) I	○	○	○	○	○
初習外国語	スペイン語 (入門) II	○	○	○	○	○
初習外国語	スペイン語 (表現) I	○	○	○	○	○
初習外国語	スペイン語 (表現) II	○	○	○	○	○
初習外国語	イタリア語 I	○	○	○	○	○

科目区分	科目名称	(1)幅広い教養：ビジネスの諸課題を多角的に捉えるための幅広い教養を身につけていく。（幅広い教養）	(2)ビジネスの基礎知識：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を身につけていく。（ビジネスの基礎知識）	(3)専門性・課題発見解決能力：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」のうちの特定の分野に関して知識を深めたうえで、課題を発見し、解決することに意欲を持ち、そのための能力を身につけていく。（専門性・課題発見解決能力）	(4)情報の分析とマネジメント：ビジネスで必要になる定性・定量情報の分析・マネジメント能力を身につけていく。（情報の分析とマネジメント）	(5)リーダーシップ：身につけたビジネスに関する知識・分析力を、他者との協働の中で、発揮することができる。（リーダーシップ）
初習外国語	イタリア語Ⅱ	○	○	○	○	○
初習外国語	アラビア語Ⅰ	○	○	○	○	○
初習外国語	アラビア語Ⅱ	○	○	○	○	○
初習外国語	基礎日本語Ⅰ（留学生対象）	○	○	○	○	○
初習外国語	基礎日本語Ⅱ（留学生対象）	○	○	○	○	○
初習外国語	応用日本語Ⅰ（留学生対象）	○	○	○	○	○
初習外国語	応用日本語Ⅱ（留学生対象）	○	○	○	○	○
人間を理解するための教養	日本の歴史を学ぶ	○	○	○	○	○
人間を理解するための教養	世界の歴史を学ぶ	○	○	○	○	○
人間を理解するための教養	人間と地理を学ぶ	○	○	○	○	○
人間を理解するための教養	文学をひらく	○	○	○	○	○
人間を理解するための教養	芸術をひらく	○	○	○	○	○
人間を理解するための教養	哲学とは何か	○	○	○	○	○
人間を理解するための教養	心理を学ぶ	○	○	○	○	○
人間を理解するための教養	自己開発A	○	○	○	○	○
人間を理解するための教養	自己開発B	○	○	○	○	○
社会を理解するための教養	法律を学ぶ（日本国憲法）	○	○	○	○	○
社会を理解するための教養	法律を学ぶ（概論）	○	○	○	○	○
社会を理解するための教養	政治を学ぶ	○	○	○	○	○
社会を理解するための教養	倫理学とは何か	○	○	○	○	○
社会を理解するための教養	国際関係を学ぶ	○	○	○	○	○
社会を理解するための教養	地域社会と家族を学ぶ	○	○	○	○	○
社会を理解するための教養	経済を学ぶ	◎	◎	◎	○	○
社会を理解するための教養	社会を学ぶ	○	○	○	○	○
自然を理解するための教養	自然と地理を学ぶ	○	○	○	○	○
自然を理解するための教養	ビジネスのための定量分析入門	◎	◎	○	◎	○
自然を理解するための教養	生物学への招待	○	○	○	○	○
自然を理解するための教養	物理学への招待	○	○	○	○	○
自然を理解するための教養	化学への招待	○	○	○	○	○
身体と健康を管理するための教養	健康スポーツ実習A	○	○	○	○	○

科目区分	科目名称	(1)幅広い教養：ビジネスの諸課題を多角的に捉えるための幅広い教養を身につけていく。（幅広い教養） (2)ビジネスの基礎知識：「経営」、「マーケティング」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を身につけていく。（ビジネスの基礎知識）	(3)専門性・課題発見解決能力：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」のうちの特定の分野に関する知識を深めたうえで、課題を発見し、解決することに意欲を持ち、そのための能力を身につけていく。（専門性・課題発見解決能力） (4)情報の分析とマネジメント：ビジネスで必要になる定性・定量情報の分析・マネジメント能力を身につけていく。（情報の分析とマネジメント） (5)リーダーシップ：身につけたビジネスに関する知識・分析力を、他者との協働の中で、発揮することができる。（リーダーシップ）			
身体と健康を管理するための教養	健康スポーツ実習B	○	○	○	○	○
キャリアを創造するための教養	企業と社会の仕組み	○	○	○	○	○
キャリアを創造するための教養	女性の生き方と社会	○	○	○	○	○
現代社会の諸課題の解決	現代社会の諸課題（経済・産業）	○	○	○	○	○
現代社会の諸課題の解決	現代社会の諸課題（環境・科学）	○	○	○	○	○
現代社会の諸課題の解決	現代社会の諸課題（文化・芸術）	○	○	○	○	○
現代社会の諸課題の解決	現代社会の諸課題（生活・地域）	○	○	○	○	○
現代社会の諸課題の解決	現代社会の諸課題（メディア・表現）	○	○	○	○	○
リーダーシップ開発	教養総合ワークショップ	○	○	○	○	○
リーダーシップ開発	ワークショップファシリテーションⅠ	○	○	○	○	○
リーダーシップ開発	ワークショップファシリテーションⅡ	○	○	○	○	○
リーダーシップ開発	ワークショップファシリテーションⅢ	○	○	○	○	○
リーダーシップ開発	ワークショップファシリテーションⅣ	○	○	○	○	○
専門基礎科目	ビジネス学入門	◎		○		
専門基礎科目	ビジネスのための定量分析入門	◎	◎		◎	
専門基礎科目	経営基礎Ⅰ		◎	○	○	◎
専門基礎科目	マーケティング基礎Ⅰ		◎	○	○	○
専門基礎科目	ミクロ経済学基礎Ⅰ		◎	◎	△	○
専門基礎科目	会計基礎Ⅰ		◎	◎	△	
専門基礎科目	会計基礎Ⅱ		◎	◎	◎	
専門基礎科目	リーダーシップ開発入門演習Ⅰ	○		◎	◎	◎
専門基礎科目	リーダーシップ開発入門演習Ⅱ	○		◎	◎	◎
専門基幹科目	経営基礎Ⅱ		◎	○		◎
専門基幹科目	経営戦略論Ⅰ		◎	◎		○
専門基幹科目	経営組織論Ⅰ		◎			◎
専門基幹科目	マーケティング基礎Ⅱ		◎	○	○	○
専門基幹科目	統計学基礎演習Ⅰ		◎	◎	◎	○
専門基幹科目	統計学基礎演習Ⅱ		◎	◎	◎	○
専門基幹科目	消費者行動論Ⅰ		◎		○	
専門基幹科目	消費者行動論Ⅱ		◎		○	

科目区分	科目名称	(1)幅広い教養：ビジネスの諸課題を多角的に捉えるための幅広い教養を身につけていく。(幅広い教養)	(2)ビジネスの基礎知識：「経営」、「マーケティング」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を身につけていく。(ビジネスの基礎知識)	(3)専門性・課題発見解決能力：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」のうちの特定の分野に関する知識を深めたうえで、課題を発見し、解決することに意欲を持ち、そのための能力を身につけていく。(専門性・課題発見解決能力)	(4)情報の分析とマネジメント：ビジネスで必要になる定性・定量情報の分析・マネジメント能力を身につけていく。(情報の分析とマネジメント)	(5)リーダーシップ：身につけたビジネスに関する知識・分析力を、他者との協働の中で、発揮することができる。(リーダーシップ)
専門基幹科目	金融入門		◎	○	◎	○
専門基幹科目	ミクロ経済学基礎Ⅱ		◎	◎		○
専門基幹科目	マクロ経済学基礎		◎	◎		○
専門基幹科目	財務会計Ⅰ		◎	◎	○	
専門基幹科目	原価計算Ⅰ		◎	◎	○	○
専門基幹科目	リーダーシップ開発基礎演習	◎	◎	◎		○
専門発展科目	経営戦略論Ⅱ		◎	◎	○	○
専門発展科目	経営組織論Ⅱ		◎	○		○
専門発展科目	中小企業論		○	◎	◎	○
専門発展科目	現代経営事情			◎	◎	○
専門発展科目	国際経営論		○	◎		○
専門発展科目	人的資源管理論		◎	◎	○	○
専門発展科目	コーポレート・ガバナンス		○	◎		○
専門発展科目	ビジネスと法A		◎	◎		○
専門発展科目	ビジネスと法B		◎	◎		○
専門発展科目	経営情報		◎	◎	○	○
専門発展科目	事業創造論		◎	◎		○
専門発展科目	ビジネスモデル		◎	◎	○	○
専門発展科目	経営学特論（アートマネジメント）		○	◎	◎	○
専門発展科目	金融機関の経営と法		○	○		○
専門発展科目	現代マーケティング事情		○	○	○	○
専門発展科目	マーケティング・リサーチ		○	○	◎	○
専門発展科目	マーケティング・コミュニケーション		○	◎	○	○
専門発展科目	ビジネスとプログラミング	◎		◎	○	○
専門発展科目	データサイエンスと人工知能		◎	◎	◎	○
専門発展科目	流通論Ⅰ		◎	◎	○	○
専門発展科目	流通論Ⅱ		◎	◎	○	○
専門発展科目	ブランド・マネジメント		○	◎	◎	○
専門発展科目	商品開発		○	○	○	○
専門発展科目	社会調査法		◎		◎	○

科目区分	科目名称	(1)幅広い教養：ビジネスの諸課題を多角的に捉えるための幅広い教養を身につけていく。（幅広い教養）	(2)ビジネスの基礎知識：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を身につけていく。（ビジネスの基礎知識）	(3)専門性・課題発見解決能力：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」のうちの特定の分野に関して知識を深めたうえで、課題を発見し、解決することに意欲を持ち、そのための能力を身につけていく。（専門性・課題発見解決能力）	(4)情報の分析とマネジメント：ビジネスで必要になる定性・定量情報の分析・マネジメント能力を身につけていく。（情報の分析とマネジメント）	(5)リーダーシップ：身につけたビジネスに関する知識・分析力を、他者との協働の中で、発揮することができる。（リーダーシップ）
専門発展科目	マーケティング特論		○	◎	◎	
専門発展科目	サービス・マーケティング		◎	○	○	○
専門発展科目	金融論		○	○	△	○
専門発展科目	国際経済学		○	◎		○
専門発展科目	公共経済学		◎	◎	◎	○
専門発展科目	現代金融・会計事情		○	△	◎	○
専門発展科目	マクロ経済学		○	◎		○
専門発展科目	フードシステムの経済学		○	◎	○	○
専門発展科目	経済学特論		○	◎		○
専門発展科目	会計演習A		○	◎	○	○
専門発展科目	会計演習B		○	◎	○	○
専門発展科目	管理会計Ⅰ		○	◎	○	○
専門発展科目	管理会計Ⅱ		○	◎	○	○
専門発展科目	ファイナンス		○	○	○	○
専門発展科目	監査論		○	○		○
専門発展科目	財務会計Ⅱ		○	◎	○	
専門発展科目	原価計算Ⅱ		○	◎	○	○
専門発展科目	リーダーシップ開発応用演習	○		◎		○
専門発展科目	ファシリテーション入門演習	○		◎		○
専門発展科目	ファシリテーション基礎演習A	○		◎		○
専門発展科目	ファシリテーション基礎演習B	○		◎		○
専門発展科目	チームコーチング基礎演習A	○		◎		○
専門発展科目	チームコーチング基礎演習B	○		◎		○
専門発展科目	3年ゼミナール		○	◎	○	○
専門発展科目	4年ゼミナール		○	◎	○	○

科目区分	科目名称	(1)幅広い教養：ビジネスの諸課題を多角的に捉えるための幅広い教養を身につけていく。（幅広い教養） (2)ビジネスの基礎知識：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を身につけていく。（ビジネスの基礎知識）	(3)専門性・課題発見解決能力：「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」のうちの特定の分野に関して知識を深めたうえで、課題を発見し、解決することに意欲を持ち、そのための能力を身につけていく。（専門性・課題発見解決能力） (4)情報の分析とマネジメント：ビジネスで必要になる定性・定量情報の分析・マネジメント能力を身につけていく。（情報の分析とマネジメント）	(5)リーダーシップ：身につけたビジネスに関する知識・分析力を、他者との協働の中で、発揮することができる。（リーダーシップ）	
専門発展科目	卒業論文		◎	◎	◎